

# 地球温暖化とSDGsを考えよう！

～わたしたちが出来ること～

世界は今、さまざまな「まったなし」の問題、(地球温暖化、海洋汚染や森林破壊、途上国の貧困、紛争による多くの難民 等等)が起きています。私たちや子どもの未来のために今、私たちにできることを行動しましょう

日時:2023年 **11月11日(土)** 13時30分～16時  
(開場 13時)

場所:船橋市中央公民館 講堂

対象者:中学生～一般成人

参加費無料 事前申し込み(先着順 100名)

## ●基調講演

テーマ:カーボンニュートラル、SDGs 実現のために私たちはどう取り組むべきか

講師:金森 有子 氏

(国立環境研究所社会システム領域主幹研究員)



## ●パネルディスカッション

企業、行政、学校、環境団体で地球温暖化やSDGsに対してそれぞれ活動されている方をパネリストとして招いての討論会(詳細は裏面)

### 《申し込み方法》

参加者のお名前(ふりがな)、年代、FAX番号、メールアドレスまたは電話番号を下記宛にメールまたはFAXでお知らせください

メール:toshimi.abe@nifty.com FAX:047-449-2278

主催 : アースドクターふなばし《edf》

後援 : 船橋市、船橋市教育委員会

# 地球温暖化とSDGsを考えよう！

## ～わたしたちが出来ること～

### □ 基調講演：地球温暖化とSDGsを考えよう！

国立環境研究所 社会システム領域 主幹研究員：金森 有子氏



#### 【経歴】

2007年に京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻博士後期課程修了。その後国立環境研究所社会環境システム研究領域(当時)に研究員として勤務。2023年より社会システム領域の主幹研究員。東京工業大学の特定准教授を併任。また、他にも朝日新聞の論壇委員や、各種自治体の委員を引き受けている。

#### 【講演概要】

カーボンニュートラルやSDGsといった言葉を耳にする機会が増えていると思います。環境のために必要なことだということはわかっている、「一体なぜ必要なのか」、「もし取り組みをしないとどういったことが起きうのか」、「私たち自身が取り組む必要はあるのか」、「私たちにできることはあるのか」といったことに、簡単に答えられる方は少ないでしょう。講演では、カーボンニュートラルやSDGsとは何か、そして、それらに対する世界と日本の取組、私たちがどのように取り組むべきかについて説明する。

### □ パネルディスカッション：～わたしたちが出来ること～

\*\*\*パネリストの紹介\*\*\*



#### 【桑波田 和子氏】

NPO 環境パートナーシップちば  
代表



#### 【長嶋 行子氏】

生活協同組合コープみらい  
サステナビリティ推進本部  
企画担当



#### 【井上 華恵氏】

船橋市立船橋中学校  
2年・理科担任



#### 【中西 学氏】

船橋市環境部環境政策課  
課長



#### 【岡 広光氏】

アースドクターふなばし  
事務局長

